

江戸川・坂川の清流を目指して

第13回清流ルネッサンスⅡ 江戸川・坂川地域協議会が開催されました。

清流ルネッサンスⅡ江戸川・坂川地域協議会は、流域の水環境改善に向けて毎年開催しており、平成19年2月20日松戸市森のホール21において開催しました。今年度は、下記の活動について、進捗状況を報告しました。

1. 平成17年度の水環境改善について評価し、流域各地点において目標を概ね満足していることを、協議会で確認しました。 (資料-1)
2. 平成18年度の検討状況 (資料-2)
 - 環境学習支援としては、河川に対する知識を学校の先生に習得してもらうことを目的とした取り組みの状況報告をしました。また、河川活動支援については河川活動団体への支援状況を報告しました。
 - 分かりやすい水質指標の検討においては、今年度の調査結果を報告しました。
 - 河川環境整備に関しては、拠点ごとに検討経過を報告しました。
3. 表彰 (資料-3)
 - 日頃から江戸川及び坂川流域内の河川愛護にご尽力された団体、「松戸に愛をさわやかグループ (代表石川信之)」が受賞され、表彰を行いました。
 - 協議会の活動について親しみを持っていただくことを目的に小学生を対象にキャラクターを募集 (応募総数 726 名) し、小学生10名の方が最優秀賞・優秀賞を受賞され、表彰を行いました。

平成19年2月21日

清流ルネッサンスⅡ 江戸川・坂川 地域協議会

同時発表記者クラブ

竹芝記者クラブ	
横浜海事記者クラブ	神奈川建設記者会
東京都 都庁記者クラブ	千葉県 県政記者クラブ
松戸市 松戸市役所政策調整課広報担当室	
柏市 柏市役所広報広聴課	流山市 流山市役所広報広聴課

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 江戸川河川事務所				
副所長	わたなべ まさみ 渡邊 正美	調査課長	わたべ たかし 渡部 孝	TEL : 04-7125-7317
東京都庁	水道局浄水部	浄水課		TEL : 03-5320-6447
千葉県庁	県土整備部	河川環境課		TEL : 043-223-3172
松戸市役所	建設担当部	河川清流課		TEL : 047-366-1152
柏市役所	土木部	治水課		TEL : 04-7167-1111
流山市役所	土木部	河川課		TEL : 04-7158-1111

目標水質の達成状況

清流ルネッサンスⅡ 江戸川・坂川 目標水質の達成状況（平成17年度時点での評価）

対象河川	評価地点	BOD75%値 (mg/l)										
		H13年度	評価	H14年度	評価	H15年度	評価	H16年度	評価	H17年度	評価	目標値
江戸川	新葛飾橋	1.3	○	1.8	○	2.0	○	2.0	○	1.7	○	2.0以下
坂川放水路 (北千葉導水路)	富士見橋	2.9	△	2.9	△	2.5	△	1.9	○	2.1	△	2.0以下
	金杉	3.9	△	2.5	△	2.7	△	3.0	△	2.1	△	
	大谷口新田	4.1	△	2.7	△	2.4	△	3.4	△	2.2	△	
	主水大橋	5.3	△	5.1	△	3.6	△	3.9	△	2.9	△	
富士川	前ヶ崎	5.7	△	4.2	○	5.0	○	6.0	△	2.1	○	5.0以下
新坂川	登校橋	7.8	△	5.6	△	5.1	△	5.7	△	4.4	○	
六間川	古ヶ崎	6.7	△	6.3	△	4.8	○	4.2	○	4.6	○	
坂川	中の橋	4.0	○	2.9	○	3.1	○	3.2	○	2.4	○	
	赤塚	4.0	○	2.7	○	2.0	○	2.7	○	1.9	○	
	柳原	3.7	○	3.2	○	2.1	○	2.8	○	1.9	○	

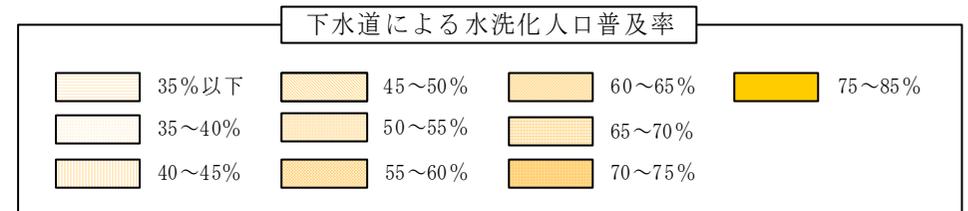
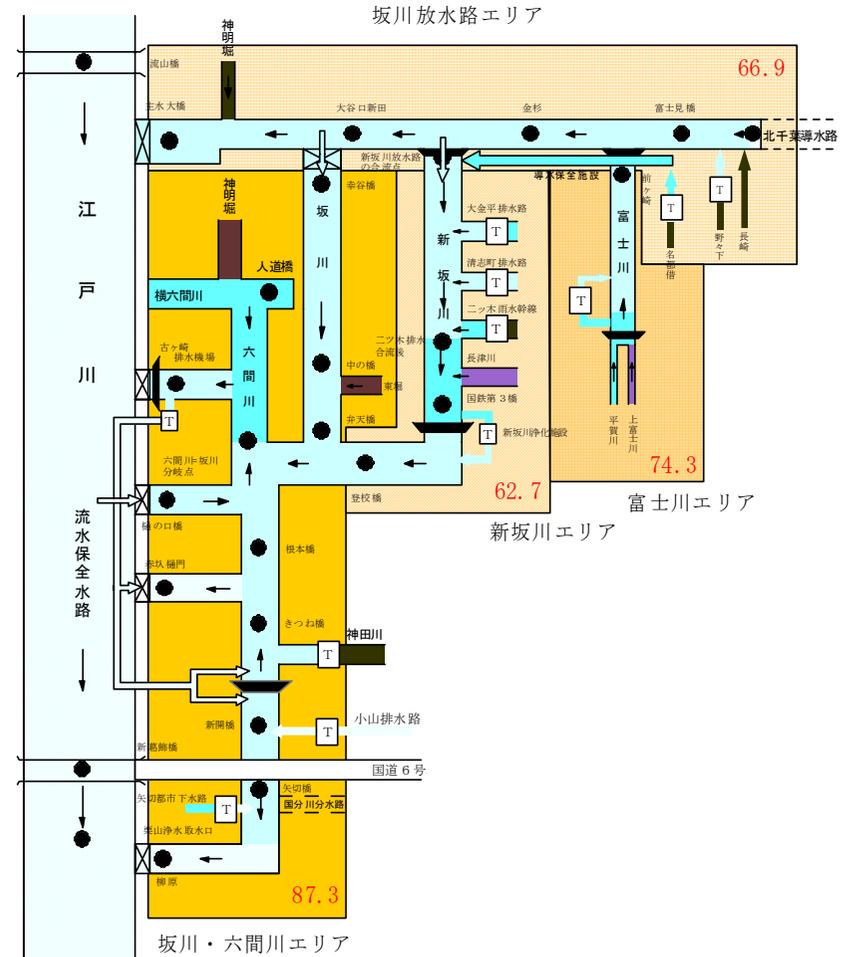
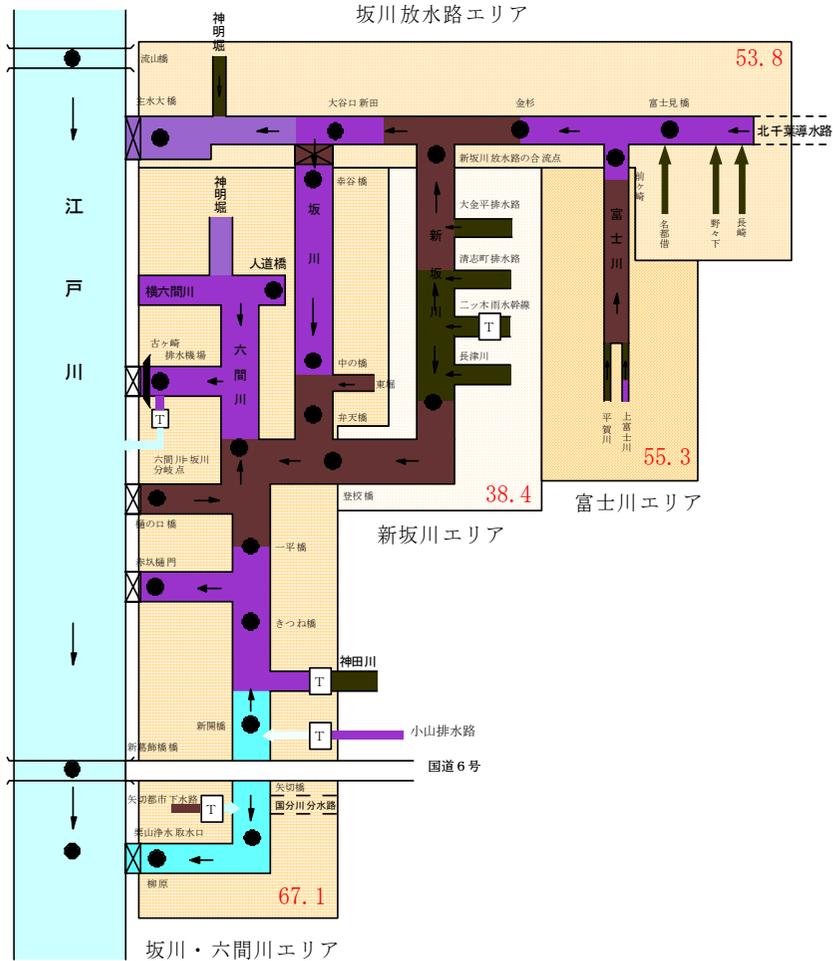
対象河川	評価地点	DO平均値 (mg/l)										
		H13年度	評価	H14年度	評価	H15年度	評価	H16年度	評価	H17年度	評価	目標値
江戸川	新葛飾橋	9.9	○	10.0	○	10.3	○	10.0	○	9.7	○	7.5以上
坂川放水路 (北千葉導水路)	富士見橋	9.3	○	9.5	○	10.0	○	9.5	○	10.3	○	5.0以上
	金杉	9.3	○	9.4	○	10.1	○	9.5	○	10.6	○	
	大谷口新田	8.2	○	8.8	○	8.6	○	8.6	○	9.4	○	
	主水大橋	9.2	○	8.7	○	8.3	○	7.5	○	7.7	○	
富士川	前ヶ崎	8.2	○	7.8	○	7.2	○	7.3	○	9.5	○	
新坂川	登校橋	5.4	○	6.1	○	6.8	○	6.9	○	6.8	○	
六間川	古ヶ崎	6.4	○	6.2	○	6.5	○	5.2	○	6.3	○	
坂川	中の橋	8.8	○	8.2	○	8.1	○	8.1	○	9.1	○	
	赤塚	6.9	○	6.8	○	7.6	○	6.5	○	7.3	○	
	柳原	6.9	○	6.6	○	7.5	○	6.1	○	7.0	○	

対象河川	評価地点	NH ₄ -N平均値 (mg/l)										
		H13年度	評価	H14年度	評価	H15年度	評価	H16年度	評価	H17年度	評価	目標値
江戸川	新葛飾橋	0.07	○	0.11	○	0.09	○	0.10	○	0.14	○	0.5以下
坂川放水路 (北千葉導水路)	富士見橋	0.04	○	0.34	○	0.24	○	0.25	○	0.23	○	
	金杉	0.54	△	0.43	○	0.39	○	0.44	○	0.14	○	
	大谷口新田	0.53	△	0.33	○	0.40	○	0.35	○	0.28	○	
	主水大橋	0.52	△	0.46	○	0.63	△	0.54	△	0.33	○	
富士川	前ヶ崎	1.42		1.24		1.29		1.51		0.19		—
新坂川	登校橋	2.17		1.93		1.30		1.44		1.02		
六間川	古ヶ崎	1.38		1.86		1.21		1.05		0.64		
坂川	中の橋	0.39		0.37		0.46		0.45		0.32		
	赤塚	0.36		0.40		0.15		0.38		0.16		
	柳原	0.40		0.45		0.19		0.40		0.23		

○：目標達成

△：未達成

坂川河川網の水質状況



平成7年度は、水環境緊急改善行動計画（清流ルネッサンス）を開始した直後に評価したもの

平成18年度の検討状況

・検討状況については、平成15年度の協議会での承認を受け、大きく以下の3点の施策について検討を進めて参りました。

1. 住民連携施策

●環境学習支援

①総合学習、理科、社会科の時間で活用可能な研修や教材の作成

- ・今年度は、教育機関へヒアリングを実施し、河川や水についての学習を効果的に授業へ生かせるように、小中学校の先生へ野外授業を中心とした研修会を実施しました。また、環境学習教材を作成しました。
- ・今後は、今年度作成した教材を流域の小中学校に配布する予定です。



研修会のようす



学習教材「坂川の昔と今」(作成中)

●河川活動支援

協議会における支援と体制づくり

- | | |
|------------------|------------|
| ①河川清掃時のゴミの無料引き取り | ②水質調査機材の提供 |
| ③講師派遣 | ④展示場所の提供 |

- ・上記支援については、さらなる周知のために、自治体広報やインターネットを活用した方法について検討・実施し、流域住民へのよりいっそうの浸透を図ります。



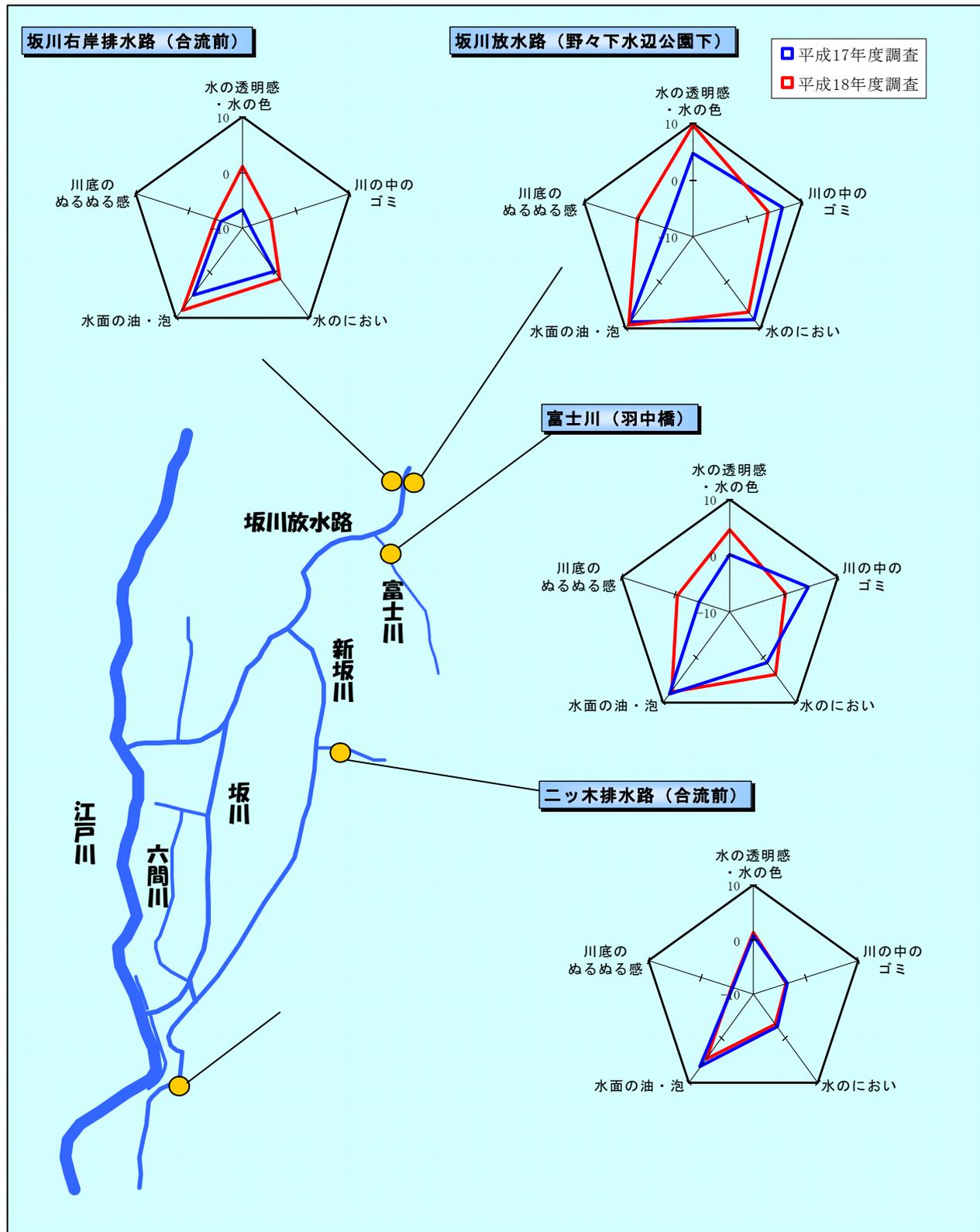
2. 分かり易い水質指標の検討

●レーダーチャートを用いた感覚指標による新しい指標

- ・多くの人に分かり易い水質指標の作成を目差して、アンケート調査結果をもとに理化学指標からは得られない(例えば川底のぬるぬる感や水面の泡等)人の感覚による指標を取り入れた新しい水質指標の検討報告を行いました。
- ・今回で2度目の調査となる、この結果を用いて水質満足度マップを作成し、一般に周知するとともに、今後も定期的にアンケート調査を実施し、流域住民の河川環境に関する感覚の動向を把握していきます。



坂川水質満足度マップ（暫定版）



●水質満足度マップの見かた

この結果はアンケートの調査結果から求めたもので、五角形で表現されています。アンケートに全ての方がこの川はきれいと評価した場合、正五角形となり、評価が悪くなるほど、面積が小さくなります。

3. 河川環境整備に関する検討

●今年度実施した住民アンケート調査を踏まえ、大金平地区（松戸市・流山市）、横須賀地区（松戸市）、宮園地区（流山市）、の3地点について、地元自治会や市民団体、学校関係者との勉強会や意見交換会を実施しました。今年度は、意見を聴取し、整備イメージについてとりまとめを行いました。

●今後は、整備イメージを具体的なものとするため、流域住民や関係行政間の調整を図り整備推進に向け努めてまいります。

横須賀地区（勉強会・意見交換会）



大金平地区（意見交換会）



宮園地区（宮園調節池跡地利用推進委員会）



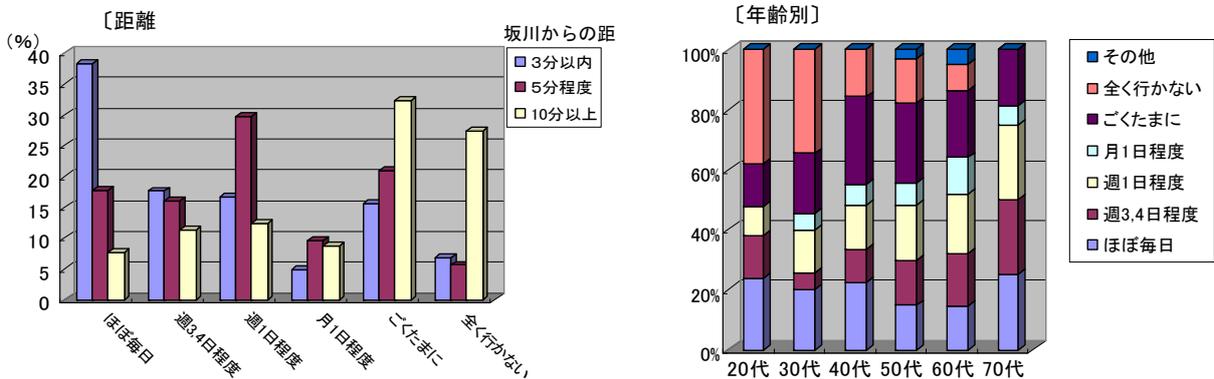
住民アンケートの調査結果

●概要

- ・期間：7月26日（水）発送～8月8日（火）〆切 計12日間
- ・配布数：1,000部（住民基本台帳閲覧により無作為抽出）
- ・対象域：坂川放水路から1kmの範囲
- ・回収数：461部（回収率46%）
- ・回答者属性
 - ①性別 男性-61% 女性-39%
 - ②年齢 20代-5% 30代-12% 40代-22% 50代-30% 60代-27% 70代以上-4%
 - ③徒歩距離 3分以内-23% 5分程度-27% 10分以上-50%

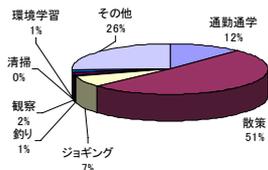
●調査結果

・利用頻度 **〔結果〕坂川に週1回以上行く人が全体の約5割を占め、日常的に利用されている**



- ①坂川から徒歩3分以内の方は、3人に1人がほぼ毎日訪れており、坂川から徒歩10分以上の方は、3人に2人がほとんど訪れていない。
- ②高齢者ほど、河川に訪れる割合が高く、70代では、4人に3人が週1回以上訪れている。

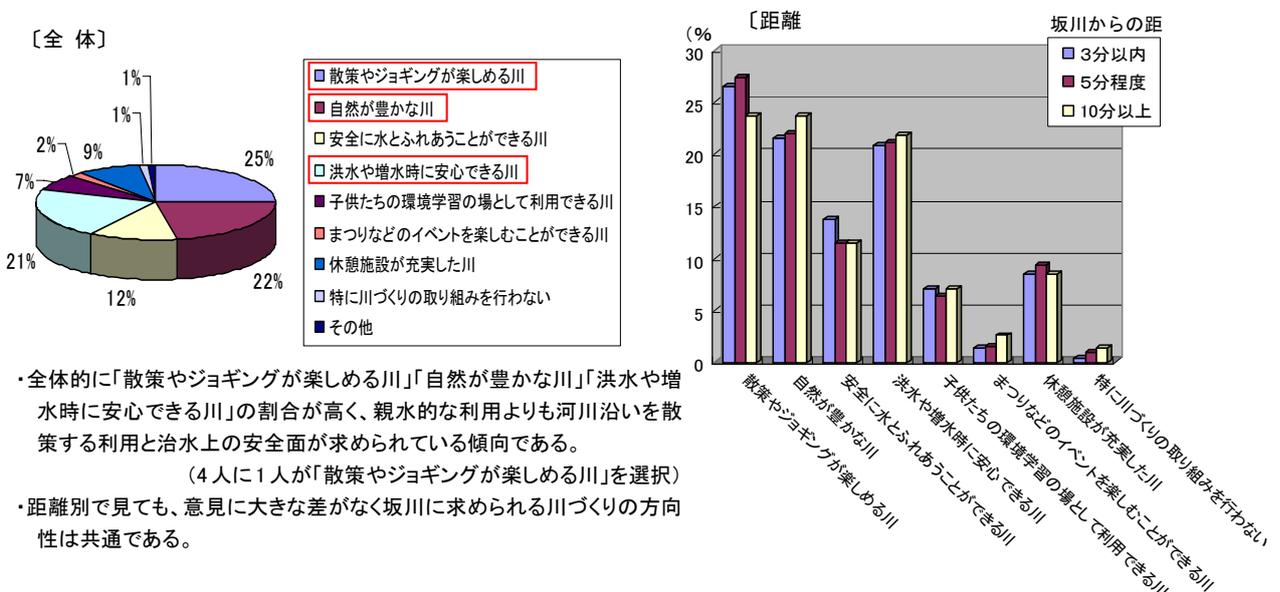
・利用目的 **〔結果〕散策の目的で訪れる人が非常に多く、日常的に利用されている**



- ・7割以上の方が「散策」「通勤通学」「ジョギング」といった日常利用の目的で訪れている。
- ・「その他」の割合が比較的高く、買い物、犬の散歩、車での通り道といった日常利用の意見が多い。

・坂川は、今後どのような川づくりを進めることが良いと思うか

〔結果〕日常的に身近な自然空間を気軽に利用できる河川づくりが求められている



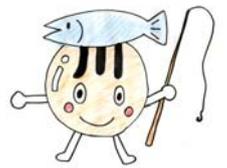
- ・全体的に「散策やジョギングが楽しめる川」「自然が豊かな川」「洪水や増水時に安心できる川」の割合が高く、親水的な利用よりも河川沿いを散策する利用と治水上の安全面が求められている傾向である。
(4人に1人が「散策やジョギングが楽しめる川」を選択)
- ・距離別で見ても、意見に大きな差がなく坂川に求められる川づくりの方向性は共通である。

平成18年度 河川愛護団体表彰受賞者

○松戸に愛をさわやかグループ

役 職	氏 名 (ふりがな)
代 表	石川 信之 (いしかわ のぶゆき)

坂川のキャラクター募集 優秀賞 受賞作品 (10作品)



※ 当日は、この中から、最優秀作品を選考しました。

最優秀作品は、国土交通省江戸川河川事務所のホームページに掲載予定です。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/topics/info/190222.pdf>